

質問事項に対する回答書32

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	11/19	設計図(土工編)	21/69		表土削り取り工平面図において、スノーシェッドの新潟側に網掛の表記と、矢線で表記されたもの「A1=2,855.4m2」が表土削り取り面積を表記している部分がありますが、別の矢線で「※別工事で施工」と図示されており、金抜設計書、数量明細書の中の数量が上がっていないと思われ、これは追加工事として考えてよろしいでしょうか。ご教授願います。	表土削り取り面積A1=2,855.4m2は、共通仕様書2-5のとおりです。 なお、「※別工事で施工」の範囲はSTA.827+20～STA.827+70の細線で網掛けした範囲とお考えください。
2	11/19	質問回答書	⑩	2	質問回答書⑩において、「設計図(函渠工編)1/217に示す型枠工C及び型枠工Dの数量は設計図書のとおりです。」とありましたが、受注後、数量に変更があった場合は設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。	入札公告1の「質問に関する注意事項」に記載のとおり、契約締結後の取り扱いに関する質問は受け付けておりません。
3	11/19	設計図(スノーシェッド編)	197/217		トンネル坑口部地盤改良工一般図において、高圧噴射攪拌工法の排泥量が金抜設計書にありません。処分量、積算上の処分先を教示願います。	特記仕様書27-30(5)6のとおりです。
4	11/19	工事工程表	別紙1		地盤改良工は、令和10年度の5月から7月に計画されていますが、施工機械の搬出入等他の項目にも反映させたいのでスノーシェッドの施工順序を、新潟側から施工するのか、福島側から施工をするのか工程上のお考えを教授願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
5	11/19	金抜設計書	14頁	157	地盤改良工における固化材についてお伺いいたします。2.93tの使用量が計上されていますが、ロス率を含んだ数量なのか、あるならば積算上のロス率は何%なのかをご教授願います。	地盤改良工 固化材の数量にロス率は含んでおりません。 なお、数量については、R6.10.16当社HP掲載の「質問に対する回答書6(番号2)」をご確認ください。
6	11/19	設計図(スノーシェッド編)	198/217		地盤改良工において、設計上想定する支持層と相違があった場合は、設計変更と考えてよろしいでしょうか。又、必要に応じて、発生した調査等の費用についても変更対象として考えてもよろしいでしょうか。ご教授願います。	入札公告1の「質問に関する注意事項」に記載のとおり、契約締結後の取り扱いに関する質問は受け付けておりません。
7	11/19	設計図(スノーシェッド編)	全般		施工上、大型トレーラーや大型車両の搬入が必要となりますが、工事用道路の拡幅等の改良が必要とされた場合は変更対象として考えてよろしいでしょうか。教授願います。	入札公告1の「質問に関する注意事項」に記載のとおり、契約締結後の取り扱いに関する質問は受け付けておりません。
8	11/19				第三者に対する危害の影響を考慮し、やむを得ず本線規制を必要とする施工が生じた場合は、変更対象として考えてよろしいでしょうか。教授願います。	入札公告1の「質問に関する注意事項」に記載のとおり、契約締結後の取り扱いに関する質問は受け付けておりません。